

利用者様各位

令和3年7月 日

日頃よりアルクルトータスをご利用いただき、ありがとうございます。先日、皆様にご協力いただきましたアンケートの集計結果をまとめさせて頂きました。今回のアンケート結果を参考にさせて頂き、アルクルトータスの今後のサービスの向上または改善に活かしていきたいと思っております。今後も変わらずアルクルトータスの取り組みにご支援、ご協力をお願い致します。

回答者138名 ※満足度について無記入の方は【普通】にカウントさせて頂いております。

質問1 プログラム【レッドコード】について

満足 72名 やや満足 32名 普通 31名 やや不満 3名 不満 3名

具体的な意見や要望

- ◆もう少し難しい内容のプログラムが欲しい、または種類を増やしてほしい
- ◆下半身の運動を増やしてほしい ◆目が見えづらいのではっきり大きな声で指示してほしい
- ◆麻痺の人の動きも考えてほしい ◆筋肉が伸びるからよい ◆普段使わない筋肉が動かせる

※全体的にプログラムに、マンネリ化や物足りなさを感じている方が多い気がしました。新しいプログラムまたは麻痺の方に対応したプログラムも今後検討していきたいと思えます。

質問2 プログラム【歩き隊】について

満足 81名 やや満足 35名 普通 20名 やや不満 1名 不満 1名

具体的な意見や要望

- ◆半身麻痺の人のテンポに合わせて欲しい ◆ストレッチの要素をもっと入れて欲しい
- ◆歩き方の指示があるとよい ◆腰痛予防のプログラムも行ってほしい
- ◆半身麻痺の人の状態も考えて欲しい ◆月ごとに変わるリハビリが役に立つ
- ◆スタッフの言葉に励まされている ◆ステップをまたぐ動作はキツイ
- ◆色々な動作を取り入れて非常に良い

※ 歩き隊に関しては満足度が高い印象を受けました。特に生活動作を取り入れたことで、動きの幅も出てきたのが満足の要因と思えます。課題としては麻痺の方へのアプローチと、歩行時の具体的なアドバイスが出来るようにしていきたいと思えます。

質問3 プログラム【マイリハ】について

満足 81名 やや満足 31名 普通 21名 やや不満 4名 不満 1名

具体的な意見や要望

- ◆時間が短い ◆毎回呼ばれない ◆物足りない中身を充実させてほしい
- ◆とても楽しい ◆座位でのトレーニング時間が長い ◆少しきつい時がある
- ◆できないものは無理して行わないようにしている ◆大久保先生のリハビリが良い

※満足している方も多いが一方で少しきついなどの意見もありました。個々の状態に合わせたリハビリが必要だと感じました。

質問4 【マシンリハビリ】について

満足 68名 やや満足 24名 普通 41名 やや不満 5名 不満 0名

具体的な意見や要望

- ◆ウォーターベッドをもっと長くやりたい ◆マシンが空いているのに誘導してもらえない
- ◆使用するとき迷う ◆フットマッサージャーがなかなか空かない
- ◆1回の使用時間が長すぎる人がいる ◆種類を増やしてほしい ◆ランニングマシンが欲しい
- ◆1人10分の時間を守ってほしい、(コグニバイク) ◆同じ人が何回もおこなっている
- ◆なるべく全部行いたい

※ウォーターベッドをもっと長くやりたいという回答や、マシンの種類を増やして欲しいとの意見が多くありました。マシンの使用時間が長い人がいて、次の人がなかなか行えない現状もある様子でしたので、使用時間が長い人は、一度中断し、再度最後に行って頂くなどの配慮も必要だと思いました。

質問5 【その他の対応など】について何かありましたらご記入ください。

- ◆送迎の組み合わせを工夫してほしい ◆1つ1つの動作について、もう少し時間を取ってほしい
- ◆迎えと送りの車は同じが良い ◆職員が明るく親切に対応してくれて感謝 ◆週2回通いたい
- ◆もっと歩く時間をとってほしい

質問 6 【アルクルに通うようになり、自宅での生活動作で改善されたことなどがあればご記入ください。】

具体的な意見や要望

- ◆浴槽への出入りが楽になった ◆椅子からの立ち上がりがスムーズに行えるようになった
- ◆体が軽くなり 1つ1つの動作が楽になった ◆話せる友人ができ気分転換になっている
- ◆麻痺側の手が動くようになった ◆足がひっかかり転ぶことがなくなった
- ◆料理が出来るようになった ◆杖を使用しないで歩けるようになった ◆歩行できる距離が伸びた
- ◆かがむ動作が出来るようになった（草むしりなど）
- ◆ウォーキングの大切さを教えてもらったので、家でもウォーキングをしている
- ◆自宅で一人だと運動ができないけど、アルクルだとみんなと一緒にいるので続けられている
- ◆腕を上げる時の痛みが軽減している
- ◆家では全く運動が出来ていない、アルクルに通っている時間が生きがいである

今後も変わらずアルクルトータスの取り組みにご支援、ご協力をお願い致します。